

# 食品工場での高速かつ低コストな全数検査を目指して

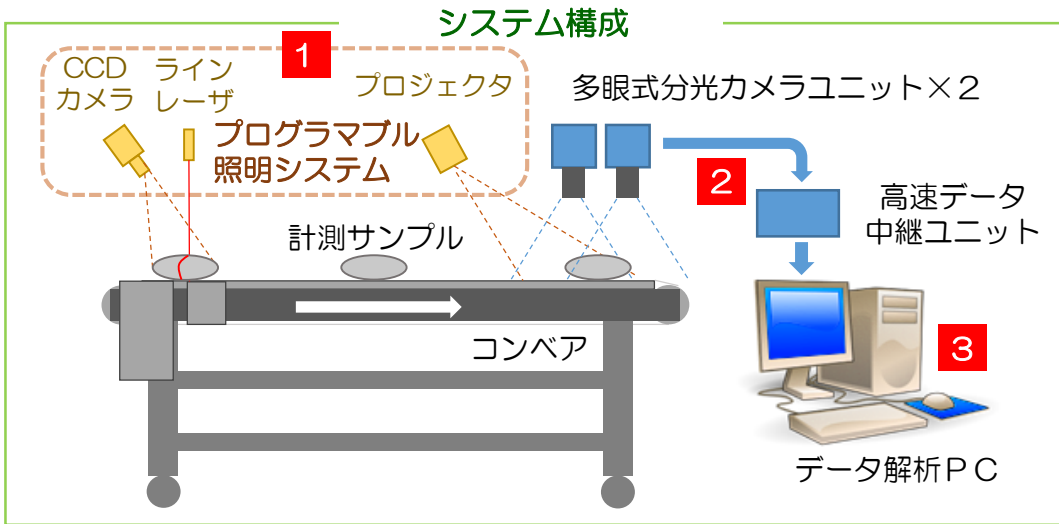
## 食品混入異物検出および品質評価のための分光イメージングセンサの開発

### 背景

- 「分光イメージング技術」は食品表面に付着する異物の検査が可能であり、食品工場での目視検査を省力化できる技術として注目されています。
- 現状の分光イメージング方式の異物検出装置は検査速度が遅く、高価なため、製造現場で活用するには「高速性」と「低コスト化」が必要です。

### 成果

異物検出の**高速化**、**低コスト化**を実現する分光イメージングセンサシステムを開発！



従来システムより  
**「検査速度は5倍」**  
**「製造コスト半分」**

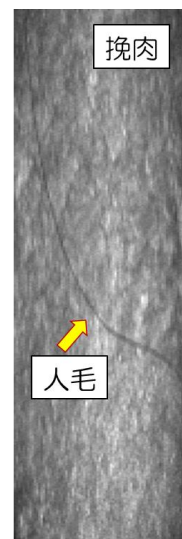
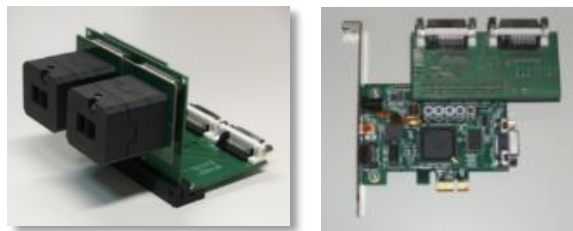
**3** データ解析で異物を検出！

### 1 プログラマブル照明

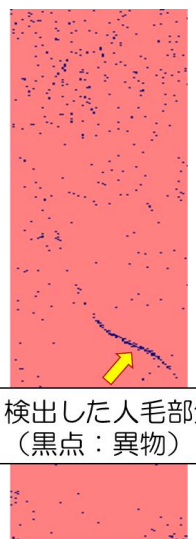


サンプルにのみ照射

### 2 多眼式分光カメラユニット 高速データ中継ユニットを開発



計測サンプル



判別結果

### 期待される効果

- 高速かつ低コストな分光イメージングシステムが導入されることによって、従来困難であった全数異物検査や高度な品質検査が可能となり、加工食品の安全・安心に寄与します。
- 異物検出や品質検査の省力化を図ることができ、高齢化・人手不足解消に貢献できます。